

にも好きな柄、これはちょっと・・・という柄もあると思います。その中でも大事にしたいなと思うのは、日本でも海外でもそこは同じだと思っんですけど、よく映画でも見られるシーンで偉い立場の人が少し取り乱してしまっって、声を荒げてしまったり、何か物に当たったりしてしまっった時にお付きの人が「〇〇をお保ち下さい」とか「〇〇をお持ちください」と言っっているところがありますよね。私にはお付きの人なんかはおりませんので自分で何とかしないといけないんですけど(笑)

この〇〇に入る言葉って「威厳」とか「品位」だと思っのですが、フォーマル感のある場面や着ていく着物にも同じような共通項がとっても多いんじゃないかと思っます。保たないといけないもの、譲ってはいけないもの、持ち続けたいたいプライドみたいなものかもしれない。それはもしかしたら着た時の雰囲気とかイメージに似たものとか、その方自身を示すその方らしさや家風なのかもしれない。着物を着た人自身の秘めた内面を写し出す鏡みたいに、とってもお似合いのお着物でグリーンっとグレードアップしてしまっ、日ごろとはまた違っ改まった素敵な装いがフォーマルの着物の良さの一つだと思っています。色無地でない限り、必ず何かしらの

柄が描いてあります。代表的なものでは、宝船や松、オシドリや貝合わせなど無数にありますが。それらはいずれもおめでたいことを祝っっていたり、願いが込められていたりという意味は様々です。



模様の種類は様々です。
よく考えたら水引も結び方で意味が変わるんですよ。
日本ってとっても奥が深いですね。

お客様がお持ちのフォーマル着物にはどんな柄が描かれていますか？お持ちでない方はぜひ伊と錦へ足を運んで頂いて、どんな雰囲気がお好みかお聞かせ下さい。そしてお召しになられる機会や場面がありましたら、どんなお召しになってください。着付けのご依頼も承りますよ。「例の券」を使ってもとっきつく結んでとか、もっくと緩くしてとか気軽に言っって頂けると幸せです(笑)

近いうちに何かご予定があるお客様、おめでたいことが待っっているお客様、フォーマルの着物は伊と錦にお任せください。お客様だけの素敵なお着物をご提案させていただきます。ご注文もお気軽ににお伝えくださいね。



3月と4月は
着物のお手入れ特集です

3月の初旬から4月の下旬までお着物のお手入れを中心にキャンペーンをいたします。詳しくは後日お知らせいたしますので少々お待ちください。

3月は加工品のご依頼を頂いたお客様に着物保存剤の「そびび」(3枚入り)をプレゼントしちゃいます。まだまだ先ですが、月日が経つのはあっという間ですので、梅雨になる直前にタンスに入れて頂くと時期として丁度よいのでは？と思っます。ついでに引き出しを開けて空気の入替えもしてみてください。

4月は丸洗いキャンペーンです。着物を着られた方、そういえばあの着物が・・・と思っついた方、とってもお得ですよ。お知り合いの方で着物をお召しになられた方にもぜひお知らせください。シミ抜きなどはお見積りを出しますので、お気軽にお尋ねください。どうぞよろしくお願ひします。

先日のお客様に「こんなにキレイになっってとっても嬉しい」と私たちも嬉しくなるお声を頂きました！ありがとうございます！ご相談も承ります！

